

公民館だより

No.124

2012. 1. 15

人口 1801 人
(男) 870 人
(女) 931 人
世帯数 608 戸

(H24. 1.1 現在)

ひがしの



水墨画による「ふるさとの家」

楽しい墨絵の会 西尾芳 画

平成23年1月から12月まで 東野のニュースを紹介します。

毎年 恵那市の5大ニュースとか、日本の10大ニュースとか新聞紙上でも話題になります。東野公民館では東野の出来事を「東野のニュース」として5つ選びました。「何故」とか「こんなニュースもあったよ」とか、ご意見をお聞かせください。

1 公民館の名称が改称されました。

「東野公民館」が「東野コミュニティセンター」と名称変更されました。公民館と振興事務所が一体となって東野地域住民の活動の拠点として地域の活性化に努めます。

2 住民運動会、子ども川遊び、防災訓練が中止になりました。

3月には東日本大震災、9月には台風15号など全国で甚大な被害が出ました。東野地区でも雨や台風の影響で行事の中止が相次ぎました。

3 東野コミュニティセンターでエレベーターの設置工事が始まりました。

念願のエレベーターが設置されます。工事は順調にすすんでいます。完成予定は平成24年3月。高齢者や障害をもつ人たちも安心して2階を利用できるようになります。

4 公文橋の架け替え工事が始まりました。

長年の懸案事項であった阿木大井線に架かる「公文橋」の改修工事が始まりました。しばらくの間通行止めの状態が続きます。早い完成を願っています。

5 金子孝文さんが叙勲褒章受章されました。

白坂自治会の金子孝文さんが秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。警察官として長年危険業務に従事され、その実績が評価され今回の受章となりました。



「新しい挨拶」

開元振興會 伊藤 顥

日頃は開発振
興会および自治
連合会の事業に
ご理解とご協力
を賜り厚くお礼
申し上げます。

昨年の4月以来、いくつかの事業をすすめてまいりましたが、大過なくすすめてこられましたのも皆様方のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。ところで、皆様方もご承知のとおり先の地域協議会で提示されましたように東野地区にもいくつかの課題があります。①少子高齢化に伴う児童数の減少問題（複式学級の恐れ）、②農業後継者の減少問題、③恵那山荘を含む根の上高原一体の整備と支援の問題、④大雨等による河川の増水被害の危険性解消に向けた河川の改修整備の問題など。その他にも私たちの生活に関わる問題が沢山あるかと思えます。中でも少子化の問題は大きな問題です。数年後には複式学級となりかねない事態が予測されます。この事に対する認識を深めると共に、具体的な対応策が望まれるところです。また、東野地区には24の自治会がありますが世帯数に大きな差があります。役職を割り振ることに苦慮されているところもあると思います。共稼ぎで会合に

春の七草　ひとくちメモ

- ・ 芹（せり）：水辺の山菜で香りよく食欲増進に。
- ・ 薺（なずな）：ペンペン草。江戸時代ポピュラーな食材。
- ・ 御形（ごぎょう）：草餅の元祖。風邪予防や解熱効果。
- ・ はこべら：目によいビタミンAが豊富。腹痛の薬になる。
- ・ 仏の座（ほとけのざ）：食欲繊維が豊富。
- ・ 菰（すずな）：蕪（かぶ）のこと。ビタミン豊富。
- ・ 蘿蔔（すずしろ）：大根のこと。消化を助け、風邪の予防。

なかなか出る時間が持てず、自治会を脱退したいとの声も聞こえてきます。皆さんいろいろ考えておられる事があるうかと思ひます。いずれにしましても、私たちの住む東野は私たちの手で住みよい町にしていかなければなりません。近年、明治 大正 昭和と先人たちは、東野の将来を思い、水田の開墾用水の整備、山林の保全整備、人材の育成に力を入れてこられました。今、私たちはその事に感謝すると共に、東野人として新しい地域創りをすすめていかなければならないと考えます。今後ともよろしくお支援、ご協力のほどお願いいたします。

◆調理室がきれいになりました

講座やグループ活動で調理室を利用されている皆さんが、12月27日の午後から床の雑巾がけや調理道具などの整理整頓をしてくださいました。

年末には毎年やっていたき感謝しています。道具の不足や傷みがチェックでき大変助かっていきます。皆さんありがとうございました。

◆惠那市成人式 1月8日

恵那文化センターで

恵那市の成人式該当者（H3年4月2日）H4年4月1生）は男性325名、女性320名の計645名。

と過ちなみに全国では新成人1122万人
 以降、最も多かつたのは第一次ベ
 ブーム世代が新成人となつた70年の
 約246万人。東野内の新成人は男
 性74人、女性10人の計17名。

◆幼稚園でお餅つき会

12月14日、東野幼稚園でお餅つき会が開かれました。今では白と杵で餅つきをする家庭も少なくはなりました。こうした日本の伝統文化を経験させようとする年行われたり、PTA役員の方の助けをもらい、早い杵を振り上げ餅つきをしてもいいと思います。給食に食べ、顔の子どもたちでした。

～市民三学運動のすすめ～

平成23度、東野委員会では二つの行事に取り組みました。①6月25日に、(続)「東野の歴史に学ぶ」と題した講演会を実施(講師：小坂清治氏)、②9月27日には、生涯学習先進地視察研修として、「戦国近江人の心に触れる旅」を実施しました。いずれも大変好評で、多くの皆さんに参加していただきありがとうございました。今後とも住民の皆さんが参加しやすいテーマを考えすすめて行きます。ぜひ皆さんのご意見をお聞かせください。参考までに、他地域の取り組みの一部を紹介します。

・講演会「大井のころを知る」(大井)・山岡トレセン、奥矢作発電所、トヨタ自動車体験ツアー(長島)・永保寺の国宝拝観、薬師寺展見学(三郷)・武並音頭伝承講座(武並)・笠置町内史跡めぐり、足助町まちづくり視察(笠置)・JRリニア鉄道館と名古屋港水族館見学(中野方)・ウォーキングコースを歩いてみよう、飯地町の自然について考える(飯地)・まつしる倶楽部体験遊学、名古屋プラネタリウム漢学(岩村)・市民三学運動と佐藤一斎、親子でふれあい映画と大道芸鑑賞(山岡)・プラネタリウムで星座を満喫しよう(明智)・愛知学院大学吹奏部演奏会(串原)・国宝「薬師寺」歴史探訪研修会(上矢作)。

【市民三学東野委員会委員】

・三浦忠信（委員長）、足立伊公子（副委員長）工藤正司（監査）、伊藤秀幸、遠藤龍美、千藤佳代子、金子公、土方久博、千藤真理子、与合和武事務局長として、振興事務所長、公民館長が出席しています。【問い合わせ先】

市民三学東野委員会事務局

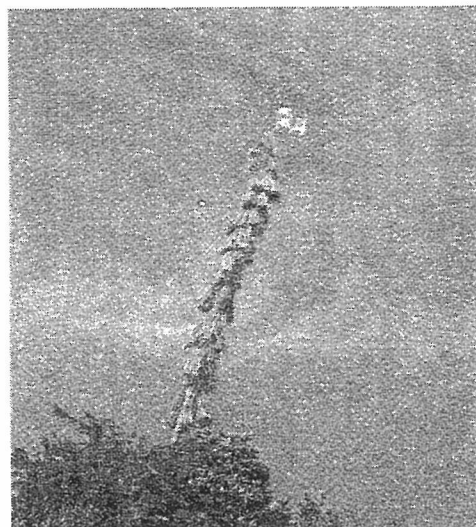
東野振興事務所 ☎ 26-2244

東野公民館 ☎ 26-2555



中辻、下辻の「どんと」

（一月十日撮影）青空に突き刺さる
立派な「どんど」です。思わず写真ま
に撮りました。子どもから年寄りま
で、火のまわりに集まって、のんび
り、談笑する光景が懐かしく思い出さ
れます。



(元) 公文橋の門札

公民館に寄贈

集贈者 鈴木喜一郎氏
加工者 渡辺実善氏

県道阿木大井線の改修に伴い取り壊された(元)公文橋の門札を鈴木さんが集め、渡辺さんが一枚板に取り付け加工して東野公民館に寄贈してくださいました。

門札は「定連寺川」「公文橋」「くもんはし」「竣工昭和二十七年三月」の4枚。公民館の一階ロビーの展示ケースに収めました。取り壊された公文橋は建設されてからおよそ半世紀がたちました。それだけにどこか懐かしさがあります。現在新しい公文橋を建設中です。



愛林碑築山に

桧を植えつけ

愛林碑の築山に植えられていた桧が枯れたため、12月中旬、東野生産森林組合役員の皆さんが保古山から檜の立木を掘り出し、植えられました。桧は高さ5メートルほど。これからすくすくと育ってくれることでしょう。また、この愛林碑脇には東野

の山の歴史を知る禁伐制度の八種木が植えられています。松(まつ)、杉(すぎ)、桧(ひのき)、樅(もみ)、栂(つが)、姫小松(ひめこまつ)、榎(さわら)、栗(くり)です。一度、見てください。



消防年末夜警巡視

激励会 十二月二十六日

消防団による年末夜警巡視が12月25日から12月30日までの6日間行なわれ、その激励会が12月26日夜10時30分頃より、東野コミュニティセンターで行なわれました。

恵那市より可知市長、市議会副議長などが激励に駆けつけられ、東野からは開発振興会、生産森林組合、振興事務所をはじめ纏会(まといかい)員などが出席。厳寒の中で夜警にあたられた消防団員の皆さんありがとうございました。

東野郷友会が解散

戦死した同胞の慰霊および会員の親睦に努めてこられた東野郷友会(会長 西尾登)。会員の高齢化など諸般の事情により平成23年12月をもって解散されました。

先の戦争への是非はいろいろあるでしょうけれども、戦地に、あるいは国内において苦難を乗り越え、戦後は日本復興再建の礎となつて一生懸命にやつてこられた皆さん方。

本当にご苦労様でした。あらためて敬意を表します。

消防出初め式 1月9日

● 恵那市消防出初め式。

・ 出初め式典 8時〜
・ 分列行進 10時30分〜

・ 恵那トビ はしご登り
・ 一斉放水 11時15分〜

● 東野消防出初め式

東野コミュニティセンターでは東野消防団員、少年少女消防隊、纏会の皆さんに光岡市議会議員や東野各種団体の長が出席して出初め式が行われました。日頃の消防・防災活動にあたっていただいた消防団員の皆様に心から感謝を申し上げます。

第67回国民体育大会(岐阜清流国体) スピードスケート競技

- 開会式:恵那文化センター
1月27日(金) 午後4時50分～
- 競 技:恵那クリスタルパーク
1月28日(土)～31日(火)

スピードスケート競技が恵那クリスタルパークで開催されます。全国から、選手、役員、観客など多く集まります。誘いあって観戦に行きましょう。競技の日程、シャトルバスの時間を広報などで確認してください。シャトルバスは次のとおりです。

<1月28日(土)>		
行き	10時30分	東野振興事務所発
帰り	13時00分	スケート場発
<1月29日(日)>		
行き	10時30分	東野振興事務所発
帰り	13時00分	スケート場発
<1月30日(月)>		
行き	9時30分	東野振興事務所発
帰り	12時00分	スケート場発
<1月31日(火)>		
行き	9時30分	東野振興事務所発
帰り	12時00分	スケート場発

応援サポーター(競技を参観・応援する人)として、東野地区からは1日30人、4日間で120名を目指します。スケート場に足を運んで応援しましょう。会場では、恵那市各地からの店が出ます。おでん、甘酒、豚汁、五平餅など。東野からはフrendリー阿木川湖が店を出します。

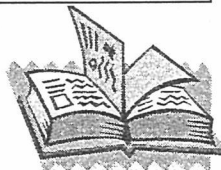
国体に因んだグッズも販売されます。

ふるさと作品展(書初め展)始まる 東野コミュニティセンター 1階ロビー

恒例の東野ふるさと作品展がはじまりました。小学生と中学生の作品展を展示しています。展示期間は1月13日(金)～1月26日(木)までの2週間です。小学生のテーマは、次のとおりです。ほたる(1年)、ふるさと(2年)、米つくり(3年)、保古の湖(4年)、豊かな水(5年)、東野の自然(6年)。中学生は新年の決意(四字熟語)です。



一緒にやりませんか



東野読み聞かせグループ「ちちんぷい」 こんな活動しています

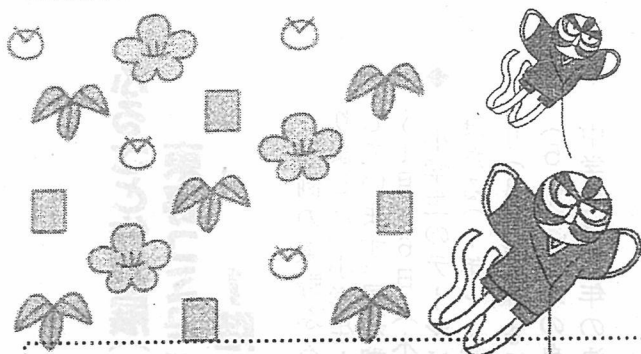
- ・小学校の朝の読み聞かせに参加しています。(原則的にはPTAですが、空いているところに入って活動しています。)
- ・文化祭では、お話広場に3年間参加しています。
- ・月に1回の定例会として、おすすめの絵本の紹介をしています。
- ・公民館図書コーナーの本の選書に参加しました。

どなたでも会に入れます。定例会の連絡を致しますので、携帯番号とメールアドレスを東野公民館までお知らせください。☎26-2555



阿木川ダム湖駐車場周辺 イルミネーション(電飾)

昨年の12月、フrendリー阿木川湖、阿木川ダム管理所、観光協会東野支部が共同でダム湖の駐車場周辺に電飾を取り付けました。国道を通るドライバーの目を楽しませていきます。2月末日まで。皆さん見に行きませんか。



すくすくクラブ学級長さんと

副学級長さんの対談から

学級長 (市川)：もうすくすくすくクラブも卒業だね…。

副学級長 (伊藤)：早いよね～

学級長 (市川)：4月からは幼稚園だね。少し心配…。

副学級長 (伊藤)：すくすくクラブで仲良くなったから大丈夫だよ！！

学級長 (市川)：そうだよ。これからよろしく。

副学級長 (伊藤)：こちらこそ。

学級長 (市川)：子供が幼稚園に行ったら私達だけでお茶やランチしようね♪

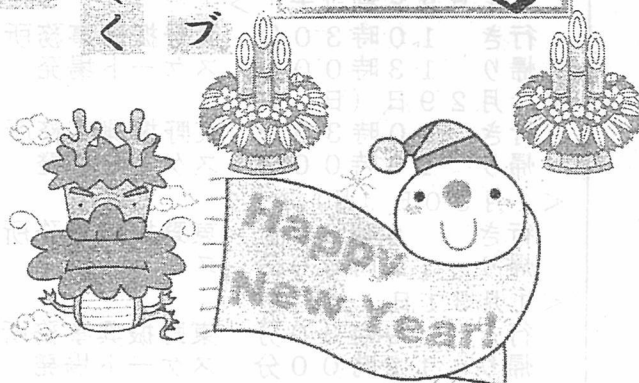
市川さん (向島)・伊藤さん (白坂)

子どもが日に日に成長していく姿を楽しみに毎日を過ごしています。しかし母親は育児に家事と大変、たいへん。家族の皆さんやご近所さんに支えていただきながら奮闘しますのでよろしくお願い致します。



今年もすくすくクラブ
乳幼児学級をよろしく
お願いいたします。

東野すくすく クラブ通信



地域に密着した親子で楽しめる
乳幼児学級です。

今年の活動紹介

すくすくメンバーママの手作り活動報告です。
毎号楽しみにしています。

通信No. 8

～11月の活動報告～

東野乳幼児学級発行
H. 23. 12. 20

日時 11月25日(金)10時～

出席者 大人 8 名 子ども 9 名

内容 東野幼稚園訪問

感想 「お店屋さんごっこ」に招待して頂き、東野幼稚園に行ってきました。始めに園児のみんなとリズムをして、お店屋さんの商品説明！？をもらった後、楽しみにしていたお買い物がはじまりました。輪投げ屋さん・かぼん屋さん・けんだま屋さん・ツリー屋さん・車屋さん等など、沢山の楽しいお店が並び、みんなどれにしようかと、迷ってしまうほどでしたが、気に入った物を買うことができ、大満足でした。次に先生に大型絵本を読んで頂きました。ぬいぐるみの腹ペコあむし君も出てきてとても楽しく、静かに集中して聞くことができました。最後は皆の出番で、お礼のストラップを渡しました。三倍もの人数でしたが、手分けをしてちゃんと渡すことができました。大遅刻！！という、ハプニングもありましたが、幼稚園児気分をちよびり味わえ、楽しい時間がすごせました。東野幼稚園の皆さん、ありがとうございました。



東野公民館にサンタさんがきてくれました。

(サンタさん)
プレゼント
どうぞ。

びつくり！

ドキドキ…

(あかりちゃん)

ありがとう。

素敵な
クリスマス会でした。

東野体協コーナー

平成23年度住民大会優勝チーム

あけましておめでとうございます。

平成23年度の東野体育協会の行事は、東野住民の皆様のご協力をいただき、すべての行事が無事終わることができました。今後、行事へのご参加やご協力などご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、当協会へのご意見やご提案もいただきたく存じております。

さて、本年度の体協の活動振り返ってみますと、住民大会は4つの住民大会とひとつの講習会を予定していましたが、その内ソフトボール大会は雨天のため中止といたしました。しかし、そのほかの行事は無事開催することができました。11月26日に行いましたノルディックウォーキング講習会は、東野まちづくり委員会教育文化部会を主催者として初めての試みでしたが32名の参加を得て開催することができました。新しいスポーツを地域に広め、住民の方々の健康と地域住民の「絆」づくりに寄与できたと思います。今後も豊かな郷土づくりに励んでまいる所存であります。



インディアカ男性3上分団



マレットゴルフ6分団



インディアカ女性2分団



レクバレー3上分団

文芸

○花無山句会

ぼこぼここと穴を残して大根引く 市川芳子

冬帽を取れば白髪辞儀深く 内木伊都子

笑う嬰の歯の生え揃ふ小春かな 西尾美恵子

頭なきマリア地蔵や昏れ早し 松本はるか

ちぐはぐなこと多くなり年の暮 千藤恵三

○サークル短歌

若き日に「ああ玉杯に花受けて」 鈴木喜一郎

北鮮のような日本に育ちたり 学徒望みし想いのほるか
陛下の赤子は老いて八十

篝火を皆で囲みて神を待つ 市川茂子

山道の真白き雪を踏みしめて 祈りつづける良い年となれ

初日受けつつ夕立山に

野いばらの紅き実手折る一束は 赤尾袈夫

東京暮らしの君に送ろう

紅岩に登りて仲間とVサイン
健康誓う新春歩行は

お知らせ

「コミュニティは公共の場 マナーを守りましょう」

小学生が公民館に来てくれます。ロビーでは宿題をする姿が見られます。時々、騒がしかったりする事があります。公共の場ではマナーを守りましょう。公民館では、次のように言葉掛けをして子どもたちに教えています。よろしくお願いいたします。

新しい書架が入りました

東野コミュニティセンター1階フロアーに設置されている図書の整理が終わりました。昨年の暮れには木製の書架が据え付けられ新しくなりました。本の購入費用は年間50万円。幼児から高齢者までを対象とした幅広い選書をしています。ご希望の本がありましたら、ぜひ公民館までお知らせください。数年後には中央図書館や恵那市の13地区の図書館がオンライン化され、どこからでも本の貸し借りできるようになります。大変便利になります。皆さん、コミュニティセンターに足を運んでください。



小学生の皆さんへ
みなさんが公民館へ来てくれることは「良い事です。公民館ですることは、本を読む、勉強する、話し合いをする事です。あそんだり、大声を出したり、走りまわったりする事はしてはいけません。その事をわかって利用してください。

◆ 1月・2月・3月の休館日

都合により変更する場合があります。

1月 1、2、3、4、10、11、16、23、30

2月 6、13、14、20、27

3月 5、12、19、21、26

● ボランティア募集

東野公民館では、読書のすすめ活動に参加していただける方を求めています。

図書の選定や紹介、本の補修やブックコート、図書の整理など。どんなことでもお手伝いいただける方なら大いに歓迎です。

【問い合わせ先】 東野公民館 ☎26-2555

編集後記

「何となく 今年はいい事あるごとし」

元日の朝 晴れて風なし (石川啄木)「

昨年はいくつものいい事がなかったから、今年こそいい事があつて欲しい。そう願った句。

新年を迎えるにあたってこの句が頭をよぎったのも昨年の東日本大震災の被害が余りにも甚大だったからかも知れない。この願いが叶ったかどうかは別として、今年の元日は雲が広がったものの、穏やかで比較的暖かな一日となった。きつといい事が多い年になるに違いない。ところで、挨拶代わりに天候の事を言うことが多い私たち。先日公民館前の道路で出会ったお年寄りからニコニコ顔で、「今日はあつたかい日やね。」と声をかけられた。会合のはじめの挨拶でも、「夜分お寒い中」とか、「雪でお足元の悪い中」など。ここでも天候の言葉が出てくる。そもそも挨拶の方法は西洋では握手、日本ではお辞儀、そしてタイでは合掌と千差万別だが、挨拶でかける「言葉」に日本人は天候の事が多いように、国によって特徴があるのだろうか。挨拶といえはむかしから日本人は道行く人々には誰にでも、たとえ知らない人にも声をかけてきた。挨拶のできない人は恥で、一人前にみなされなかったからだと言われている。このように知らない者同士が心を開きあう第一歩が挨拶だとすれば、同じ東野に住む私たち。仲良く挨拶を交わし、暖かく接していきたい。これが地域の安全・安心に繋がる第一歩。そんな気持ちで新しい年を向かえた。

公民館長